

## 『早稲田現代文芸研究12』執筆者一覽

草野慶子

早稲田大学文学学術院教授。専門はロシア文学・比較文学。最新の論文は「ジナイエダ・ギツピウスのフェミニズム——モニク・ウイテイックとの比較を中心に」（『比較文学年誌』五八、二〇二二年）。

小沼純一

早稲田大学文学学術院教授。批評的エッセイとして『本を弾く』『武満徹逍遙』『音楽に自然をさぐく』『映画に耳を』ほか、創作に『solo』『しっぽがなこ』『ふりかえる日』ほか。

芳川泰久

一九五一年、埼玉県生まれ。早稲田大学第一文学部卒業、同大学院博士課程修了。専門はバルザックからフローベール、プルースト、ヌーヴォー・ロマンまでを対象としたフランス小説。また、漱石をはじめ日本文学への批評を行う。

澤直哉

文芸・ジャーナリズム論系講師（任期付）。O・マンデリシタームほかロシア二〇世紀詩を研究。論文に「回帰する時間…オーシブ・マンデリシターム『ラマルク』をめぐって」（『ロシア語ロシア文学研究』五二巻、二〇二〇年）。